

年 組 名前：

南アルプス青年会議所「自然が豊かで水がきれい」(須貝裕介理事長)は、南アルプス市役所の議場で、市長と小学生が意見を交わす「子どもたちの主張」もまちづくり発表会を開いた。まちづくりに関心を持ってもらい、子どもの意見を市政に届ける機会をつくらんと企画した。

7月30日(開き、市内の小学5、6年生7人が参加。児童は6月末、市がまちづくりの指針を定めた第3次市総合計画の子ども向けの資料を読み、10年後の市を見据え何ができるかを考える「まちづくりシート」を作成。同日は議場の質問台で、

南アルプス市長と意見交換

金丸一元市長(左奥)と意見进行す参加者ら
＝南アルプス市役所

「遊園地やショッピングモールなど遊ぶ場所が欲しい」「通学路沿いのブロック塀を撤去した方がいいのではないか」などの声も上がり、金丸一元市長は「レジャーを楽しめる場所の必要性を感じている」「市ではブロック塀を直す補助金を出している」などと応じた。

豊小5年の古川晴翔さんは「緊張したけれど、市長が質問に答えてくれたうれしかった」と話した。

〈戸松優〉

まちづくり 児童が提案



金丸一元市長(左奥)と意見进行す参加者ら
＝南アルプス市役所

(2025年8月20日付 山梨日日新聞 17面)

問1

みなみ 南アルプス青年会議所が、この発表会を企画した理由を教えてください。

.....

問2

じどう 児童は、どのような事前準備をして発表会に臨みましたか。

.....

.....

問3

あなたなら、「まちづくり」について、どのような質問や意見を出したいですか。

.....

.....

.....